



細井 公 議員  
(白新会)

**問** 既存住宅地の整備は  
いかがか

既存住宅地域には、道幅が狭く車とのすれ違い時に歩行者の行き場がない場所が多い。このような環境では、生活環境として安心できず、一層の地域過疎化、高齢化を招くだけだと考える。安心して歩ける環境のためにも排水溝の蓋の完備が急務と考えるがいかがか。

**答** 状況を総合的に判断し  
対応していく

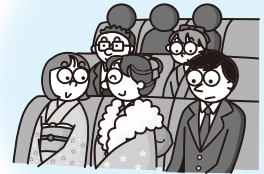
既存住宅地の排水溝は、現在使用している側溝と規格や構造が異なるため、排水溝の入れ替えが必要となり、多額の費用を要する。地域のバランスや通行者の利用状況などを総合的に判断し、安心・安全に生活できる道路整備を進めていく。

**問** こもれびの森の現状と  
今後は

こもれびの森のホールの利用について、利用率向上のためにどのような見込みをたて、努力をしているか伺う。また、成人式の際に、ご両親がロビーで式典終了まで待たされた事態について、市としてどのように感じ、今後どのような対策を講じるか伺う。

**答** ニーズに合った施設運営  
を進めていく

5月31日で延べ6,556人がホールを利用している。今後も分割利用を含めて積極的に広報していく。成人式ではご家族の席は設けていないが、式典の様子を御覧いただけるようモニターを設置した。今後もセンターを活用し、新成人の門出をお祝いしていく。



中村 匡志 議員  
(創政会)

**問** 戸籍証明などのコンビニ  
発行の導入を

さいたま市・春日部市・越谷市・久喜市・加須市・幸手市・宮代町などが既に導入しており、伊奈町・杉戸町なども元年度中に導入するため、近隣市町村では白岡市と蓮田市のみが未導入となる。市の電算システム全体の動向もふまえた導入状況について伺う。

**答** 現段階の導入は難しいが  
検討を進める

コンビニ発行を導入するメリットは大きいと認識しているが、初期費用やランニングコスト、個人番号カードの普及率(約11%)などを勘案した結果、現段階での導入は難しい。市の情報システムの更新時期などとあわせてさまざまな観点から検討を進めていく。

**問** 実ヶ谷周辺の幹線道路の  
整備の状況は

都市計画道路太田新井小久喜線は50年間未整備のままだが、買収状況は。事業化困難な区間の計画変更や太田新井方面への延伸経路の早期決定が必要ではないか。事業化が遅れるようなら取り急ぎ幹線市道の整備・改良などにより地元住民の要望に応えるべきでは。

**答** 市域全体で総合的に  
判断していく

白岡駅西口線などの整備を優先して進めているため、用地買収していない。また、計画変更や延伸などの予定もない。今後、土地利用の変化などがあれば、計画の見直しを検討しなければならないと考えている。幹線市道の整備は、市域全体で総合的に判断していく。



都市計画道路の予定地